

# ぎゅっ

vol.02  
2021.10



特集 別府厚生館

母子の生活をまもってささえる

## コロナに負けない

ワクチン接種が始まりました。施設職員が先かと思っていたら、あれよあれよという間に保育所職員の集団接種が決まり、園児に移したらどうしようという不安がこれで少し和らぎました。まさか自分の人生において、こんなパンデミックに出会うとは思いませんでした。「人生楽ありや苦もあるさ」という歌もあったな（昭和!）。自分のため、他人のため、できることから日々しっかりやっつけていこう。乗り切ればきっと明るい未来が待っていると信じて、仲間とともに。

あなんなあなみ 阿南奈緒美

明野しいのみ保育園園長

## TOPICS

### 森の木 川遊び、BBQ、夏の思い出

デイキャンプに出かけました。川遊びやBBQに、スイカ割りや温泉などのユニット独自の計画も加わり、夏の思い出ができました。例年1泊2日していましたが、昨年に引き続き今年も日帰り。来年こそは宿泊できるようにと願っています。



### 別府厚生館 生でもあまーい! 竹田のとうもろこし

竹田にある「卯野農場」のご招待で、とうもろこし「すごあまこーん」の収穫体験をしました。自分たちで収穫し、その場で生のまま食べたとうもろこしは格別の美味しさ。甘くてみずみずしい味におかわりする子も続出しました。



### 滝尾保育園 今年も園に夏まつりがやってきた!

恒例の「夏まつりお楽しみ会」が今年も開催されました。感染症対策のため、昨年から4部制で開催していますが、職員や保護者会の出店があり大盛況。浴衣や甚兵衛を着た子どもたちは、綿菓子やかき氷を両手に楽しんでいます。



### 明野しいのみ保育園 吊りロープに揺られて

年長、年中クラスの遊具「吊りロープ」。最初は1本にぶら下がるのがやっとなでも、周りの友だちに刺激され、隣のロープに渡ろうと挑戦する子どもが増えています。がんばる姿や達成したときのキラキラした表情にパワーをもらえます。



### うえの園 ワクチン接種を終え、外出制限の緩和へ

8月中旬、2回目の新型コロナウイルスのワクチン接種を全ての入所者さんが終えました。これまで感染拡大防止のため中止されていた帰省は、1泊2日から再開され、支援員との買い物も可能になるなど、少しずつ緩和しています。



### 清明あけぼの学園 名付けて…「夏を楽しむレク」

「夏を楽しむレク」というレクリエーションがあり、日出町の糸が浜へ海水浴に行ってきました。密になる環境を避けるため、足だけの海水浴でしたが、波打ち際で鬼ごっこをしたり、貝殻を拾ったり、みんなそれぞれに楽しみ方を見つけていました。



## 福祉サービスと「感性価値」

イチローの部屋 第2回

今、さまざまな業種や企業で、「感性価値」の高い商品やサービスが必要といわれています。経済産業省のWebサイトなどを見ると、「感性価値」とは企業や商品のこだわり、価値観や美意識が、技術やデザイン、信頼等によって、生活者にメッセージとして伝わり、感動や共感を生み出すことだそうです。大分県福祉会でもブランディングを進めています。経営にデザインを取り入れる企業が増えているのも、自社の価値を可視化して感性に訴えることが有効と考えているからなんですね。では、私たち福祉サービスの分野で、感性価値を高め

るとはどういうことでしょうか。私たちの仕事が、感性価値によって評価されるようになれば、もっと必要の人に届くかもしれませんし、私たちが新たな福祉のあり方を打ち出してしっかり伝えられたら、業界の「当たり前」を更新することだってできるかもしれません。そのために、まずは私たちの仕事におけるこだわりや価値観はなにかを考えてみましょう。法人全体だと現実味が無いかもしれませんが、自分自身はどうですか？ みなさんが普段の仕事でこだわっていることや思いは必ずありますよね。その一つひとつが、大分県福祉会全体の価値観をつくっていくのだと思っています。

社会福祉法人 大分県福祉会 社内報ぎゅっ 第2号  
発行日 2021年10月15日 / 発行元 社会福祉法人 大分県福祉会 / 制作担当 藤岡大樹、安部 浩、首藤美咲、宮成俊佑、後藤美佳、早田龍世、矢野智美、浅利桃子、重田綾、高木玲香、新川 純女 / 編集 BERU PROJECT / デザイン UMA design farm  
連絡先 syanahou.or@gmail.com

# 母子の生活をまもってささえる

同じ法人内であっても、ほかの施設の様子や大変さ、楽しさは想像できないものです。今回は別府市にある母子生活支援施設「別府厚生館」で、現場の職員さんに話をお聞きしました。

## 大切なのは適度な距離感

「別府厚生館」は、児童福祉法に定められた児童福祉施設です。DVや経済的困難など、さまざまな事情を抱えた母親と子どもが入所しています。不安な表情のお母さんや子どもたちを保護し、心身ともに安定を取り戻してもらい、今後の生活が安定するよう支援をしています。現在は20～50代の母親と、乳児～高校生の子どもの19人がおり、館長含め7名の職員で相談や精神的ケア、公的事務手続きや、家事、育児のお手伝いをしています。現場の職員たちは母子が相談しやすいよう信頼関係を構築しながらも、適度な距離を保って、見守るというバランスも必要だそうです。大切にしていることについて、少年指導員の山上 さとみさんは、「県外からの方には、方言がきつい印象を与えないように、子どもを怒ってしまうお母さんには、向き合う姿勢を促すような伝え

方になっています」と言います。母子支援員の米野 智恵さんは、「アットホームな雰囲気作り」を心がけているそうです。

## 印象的だった職員の笑顔

館長の安東 一夫さんは、「別府厚生館は職員の人数が少ないのですが、だからこそ職員全員で関わって、それぞれの母が進むべき道を見つけられるよう細やかなケアをおこないたい」といいます。取材中に、印象的だったのは職員の明るい笑顔。母子支援員の澤田 順子さんは、「母子が課題解決して成長する姿に自分の役割を実感します」とにっこり。山上さんは「退所後『やまさんいる?』と元気な姿を見せてくれる子もいて、ほっとしますね」と言います。



宿題を見たり、学校での出来事話したりする子どもとの時間を大切にしています

母子の自立支援という難しい役割を担いながらも、日々模索しながら一致団結して働いていました。窓枠を超えて園庭へと続く階段がある「みんなの部屋」が生まれ、魅力的な空間になっています。みなさんも見学へ訪れてみてください。

(取材：滝尾保育園 浅利 桃子・矢野 智美)

## スタッフ紹介



館長  
あんどう かずお  
安東 一夫さん  
季節が良くなり、ウォーキングを始めました!



少年指導員  
やまがみ さとみ  
山上 さとみさん  
休みの日にドライブや旅行に行くのが好きです!

## どんな仕事? 母子支援員

入所する母子の精神的安定を図りその自立に必要な情報提供、相談指導などをおこなうとともに、母親の職業能力の向上や求職活動の支援もおこないます。



利用者の方々が安心して生活が送れるよう、アットホームな雰囲気づくりを心がけています



「みんなの部屋」の水色の階段は窓枠を超えて園庭へと続き、子ども達が集まる場所となっています

## 別府厚生館のある1日

6:00	7:00	9:15	12:00	14:00	17:00	18:00	21:00	22:00
開錠	出勤・通学する母子への声かけ	引き継ぎ、母子支援(相談)業務	昼食・休憩	帰宅した小学生の宿題支援、遊びの支援	入浴支援	母子支援業務	掃除等	施錠

# マイブーム 教えてください!

私のマイブームは...

写真を撮ること

です!



森の木 いわさき 岩崎 祐貴さん

本来は買い物好きなのですが、このコロナ禍。商業施設に行くにくなったことや周囲の影響もあり、休日はカメラを手に人混みを避けるように海や川、ときには滝に行って風景写真を撮るようになりました。思い出として残すだけでなく、照度を上げたり、背景をぼかしたり、こだわりもでてきて撮れば撮るほど面白い。コロナ禍でも1人でゆっくりとした時間を過ごせる場所を日々探しています。



原尻の滝

## 原尻の滝の豆知識

豊後大野市にある滝。吊り橋や遊歩道が滝を囲むように整備されていて、様々な角度から滝の景観が楽しめる。「日本の滝100選」の1つ。隣接の道の駅では、お土産やスイーツを楽しめる場所になっている。

# だいふく文庫

## 大友の聖将

作者：赤神 諒  
出版社：角川春樹事務所

選・清明あけぼの学園 丹羽 正次郎さん

大友宗麟に仕えながら、復讐と野望のために悪行を重ねていた柴田治右衛門が、イエズス会の宣教師や大友氏の家臣、戸次鑑連との出会いによって改心していく様が描かれています。治右衛門の心の動きや崩れ行く大友家を守ろうと孤軍奮闘する姿に目頭が熱くなります。作者は本書以外にも戦国九州の群雄を描く「大友サーガ」を展開中です。どれも面白いのでぜひ読んでみてください。

## お気に入りの一文

“治右衛門と戸次鑑連のやりとりすべて”

次は、別府厚生館 山上 さとみさん です お楽しみに!

# 味なランチレポート



エッセンス cafe 珈琲 ES+sence の

## ローストビーフボウル

大分市葛木にあるオーナーこだわりのコーヒーが味わえるカフェですが、料理もお勧めです。緑に囲まれた居心地のいい空間でランチが楽しめます。「ローストビーフボウル」は、和牛もも肉と玉ねぎの相性が抜群。サラダとスープもセットなのが嬉しいポイントです。「ワッフルセット」「ケーキセット」などデザートも充実し、ゆっくり過ごせます。



レポーター

明野しいのみ保育園  
はらぐち なおみ  
原口 直美さん